

1 教科の目標

- (1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解する。これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。
(知識及び技能に関する目標)
- (2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して、表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(思考力、判断力、表現力等に関する目標)
- (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
(学びに向かう力、人間性等に関する目標)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	Program1 Bentos Are Interesting! Program2 Good Night, Sleep Tight Program3 A Hot Sport Today Reading 1 Faithful Elephants	<ul style="list-style-type: none"> ・「ask (tell/want) ~ (人)to・・・」, 「It is ~ (for +人)to」, 「主語+be 動詞+形容詞+that~」などの意味や働きを理解し、聞き取ったり書いたりする技能を身につける。 ・日本や海外の弁当文化について伝えるために、英文や資料を活用し、概要をとらえたり、説明したりすることができる。 ・間接疑問文や「主語+動詞+人など+that~」などの意味や働きを理解し、聞き取ったり書いたりする技能を身につける。 ・睡眠が生活に与える影響について他の人に伝えるために、英文や資料を活用し概要をとらえたり、説明したりすることができる。 ・「make + 人 + 形容詞」, 「call + 人 + 名詞」などの意味や働きを理解し、聞き取ったり書いたりする技能を身につける。 ・バスケットボールの成り立ちや日本での人気について他の人に伝えるために、英文や資料を活用し概要をとらえたり、説明したりすることができる。 ・「かわいそうなぞう」の物語を読んで、概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりすることができる。
二学期	Program4 Sign Languages, Not Just Gestures! Program 5 The Story of Chocolate Program6 The Great Pacific Garbage Patch Program 7 Is AI a Friend or an Enemy?	<ul style="list-style-type: none"> ・現在分詞や過去分詞の後置修飾の意味や働きを理解し、説明や紹介などを聞き取ったり、書いたりする技能を身につける。 ・ASL について他の人に伝えるために様々な資料を活用し概要をとらえたり、説明したりすることができる。 ・関係代名詞主格(who, which, that)の意味や働きを理解し、人、物、場所について聞き取ったり書いたりする技能を身につける。 ・チョコレートの歴史やフェアトレードについて他の人に伝えるために、英文や資料を活用し概要をとらえたり、説明したりすることができる。 ・目的格の関係代名詞(which that, 省略)の意味や働きを理解し、説明や紹介などを聞き取ったり、書いたりする技能を身につけている。 ・海のプラスチックごみの問題について他の人に伝えるために、英文や資料を活用して、概要をとらえたり、要点を話したりすることができる。 ・仮定法過去、「I wish + 主語+仮定法過去」の意味や働きを理解し、聞き取ったり、書いたりする技能を身につける。 ・AIの現状と可能性について、英文や資料を活用して、概要や要点をとらえ、話すことができる。
三学期	Reading 2 Malala's Voice for the Future Special Project 中学校の思い出を残そう	<ul style="list-style-type: none"> ・マララさんの思いについて理解するために、物語を読んで、概要や要点をとらえることができる。 ・マララさんのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて書くことができる。 ・登場人物の中学校の思い出を読み取ることができる。 ・自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思いなどについて、話したり書いたりすることができる。

*なお教科書の内容に並行して、リスニングテスト対策や入試対策を行う予定です。

3 評価の観点・資料、方法

*英語の学習は毎時間の積み重ねです。単元を通し、学んだことに対して3観点で評価します。

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	授業での取り組み、ワークシート、単語テスト、単元テスト、定期テスト* Reading Check など
思考・判断・表現	授業での取り組み デイベート、ディスカッション、発表など含む ワークシート、Interact の英作文、単元テスト定期テスト* Speaking Test、Mission Card、
主体的に学習に取り組む態度	授業での取り組み デイベート、ディスカッション、発表などを含む ワークシート、Interact の英作文 Point Card、Reading Check、 Speaking Test、Mission Card 英語ノート、問題集など課題への取り組みの様子